

第407回: 我要酒

ボクが中国を好きなのか、中国がボクのことを愛しているのか不詳だが、ここ 30 年近く中華三昧の生活が続いている。銀行時代は中国国営企業や、中国進出日系企業向けの貸出稟議書を書くことが主な仕事であったが、証券業界に「転進」として、今度は執筆や講演会等で中国を語るが多くなってきた。

エコノミストという慣れない仕事にも、ようやく免疫力が付き始め、中国の経済がいま良いか悪いかわ、何が問題点で、それがうまく処理できないと中国の将来がどうなるか、その程度は客観データをもとにお話できるようになったが、浅学菲才の身ゆゑ、相場を予測する能力は持ち合わせておらず、相場や占いの世界は弁舌爽やかな社内の俊英に任せ、凡夫のやつがれはそこから極力距離を置くようにしている。

そうは云っても、給料をもらっている以上、個別銘柄くらいは語る義務がある。でも一口に銘柄と云っても、中国工商銀行や、シノペック、東風汽車集団といった大手国有企業は、昔からの付き合いがあり、専門家として堂々と所見を披露できるが、近ごろ投資家の興味を集めている、バイオケミカルや、AI を活用した音声認識といったニューエコノミー群の企業の多くは、21 世紀に入ってからの起業が多く、予備知識があるわけでもない。一から学ぶ必要があり、理解するのに骨が折れる。

むかしから、神武綏靖安寧懿徳孝昭孝安孝靈孝元開化崇神垂仁景行成務仲哀応神仁徳…の類の暗記は得意であり、銘柄知識を少しでも増やすため、銘柄のコード番号を「白紙(894)に戻そう遣唐使」の要領で、ゴロ合わせで覚えているところである。

もっともゴロ合わせしなくても容易に頭に入る銘柄コードもある。例えば取引番号の 1 番。香港は李嘉誠率いる「CK ハチソン(00001/HK)」。上海 A 株の浦東発展銀行(600000/上海)」、深圳 A 株の「平安銀行(000001/深圳)」。

浦東発展銀行は上海を国際金融都市に復活させるため設立された銀行であり、上海証券取引所から、筆頭番号を貰うのは当然だ。同じように深圳の 1 番は「深圳発展銀行」に与えられたのだが、同行はその後、平安保険グループの傘下に入り、いま平安銀行が 000001 を名乗っている次第。

クレーンやコンクリートミキサーなど、世界最大級の建機メーカーの「三一重工(600031/上海)」も、社名の 31 番を名乗っているから、すぐ覚えられる。

ゴロ合わせのコードを一つ紹介すると「貴州茅台酒(600519/上海)」。個人的にも中国八大銘酒の筆頭・茅台酒(特にアルコール度数 53 度のやつ)が昔から大好きだ。

中国から帰任するとき、中国人の親友から 50 年ものの茅台酒を 2 本頂いた。一つは 2 万元(1 元 = 17 円)、もう一つは 5 万元くらいする。邦貨 30 数万円の安い方は既に飲んだが、コニヤックなんかよりよほど美味かった。もっともマオタイが嫌いな日本人も多く、嫌いなひとは、饅えた雑巾のような臭いがするといやがるが、中国語で「茅香」と呼ばれる、その馥郁たる香りが何とも言えないのだ。

それがゆゑに同社のコード番号を、中国語でウオー・ヤオ・ジュウ「酒が飲みたい(=我(5)要(1)酒(9))」と、ボクは名付けた。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

当社のアナリスト・レポートによると、同社 2016 年度の売上高は、概数で 400 億元、純利益が 167 億元。極めて高い利益率が、同社ブランドの圧倒的強みを証明している。

むかし中国の大手商業銀行の訪日代表団を招待したとき、最後の晩に代表団がホテル・オークラで答礼宴を開いてくれ、茅台酒で乾杯することになった。頭取先生曰く、中国では貴州茅台酒有限公司が生産している茅台酒の 10 倍のマオタイが流通している、つまり中国の茅台酒の 9 割はニセモノだそう。

だからオークラには失礼ながら、頭取先生自ら茅台酒をテイストし、真贋を確認していた。中国でニセモノを掴まされたくないのであれば、友誼商店、免税店、人民大会堂で求めるしかないそうだ。

茅台酒の産地は貴州省の仁懷市。貴州省は中国南部の内陸に位置し、中国で最も貧しい省であり、かつ少数民族が人口の約 4 割を占めている。「貧困」、「少数民族」というデリケートな問題を抱えているがゆえに、過去胡錦濤、栗戦書など大物政治家がトップを勤めており、つい最近まで党委書記だった陳敏爾はポスト習近平として、今秋の党大会の目玉の人物だ。習主席も党大会に貴州省代表として参加することが決まっており、今年の貴州省は「政治銘柄」となっている。

その所為かどうかわからないが、貴州省がとんでもない通達を出した。通達名は中国語を知らずとも読める。「貴州省公務活動全面禁酒の規定」。

8 月 21 日の新華社電によると、貴州省では公務に関連し酒類を提供したり、飲んだりすることが 9 月 1 日より一律禁止となった。綱紀肅正や税金の無駄遣い防止が目的のようだが、省内全ての政府機関が対象。政府主催の夕食会などの行事でも酒類の提供が禁止されることになる。中国では「上に政策あれば、下に対策あり」として、すぐ法律の裏を潜ろうとする輩が出てくるので、今回の条例では「酒の贈答不可。宴会の際に個人的に酒を持ち込むのもダメ、勤務時間中の飲酒は一切不可」と執拗にダメ出しをしている。

違反者は規律検査部門の処分を受ける。だが国際会議などを念頭に「重大な外事活動」の場合は、事前の許可に基づき酒類の提供を認めると、チョットだけ例外を認めている。

ボクはよく知っているが、茅台酒の工場の近辺を出張と称して視察に来る中国人の大半は宴会で茅台酒を飲ませてもらい、茅台酒をお土産に持ち帰ることを期待している。地元の副市長なんて大半が宴会要員だ。そんな接待漬け、賄賂漬けの体質を遅まきながら直そうということのようだが、もしボクが貴州省を訪ね、歓迎宴でスプライトや椰子の実ジュースしか出して貰えないのなら、歓迎宴を謝絶するね(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成29年8月28日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱 UFJ 信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

